

あさかの キセキ

あさか
フロント
あさか

郵便局前から市役所方面



昭和40年(1965)頃

消防署から武道館方面



昭和47年(1972)頃

溝沼六交差点



昭和43年(1968)頃

旧庁舎



昭和43年(1968)頃

昭和41年(1966)頃



朝霞市役所



当時の広報車と、
広報あさか東京
オリンピック特集



国道254号川越方面



昭和40年(1965)頃

昭和初期の膝折駅



平成2年(1990)頃



朝霞駅



朝霞第七小学校から北朝霞陸橋方面



昭和48年(1973)頃



市制施行までの沿革

明治2年	市域は品川県に属する
明治4年	品川県が廃止され、入間県に属する
明治6年	入間県は群馬県と統合され熊谷県となる
明治9年	熊谷県が廃止され、埼玉県に統合される (現在の埼玉県と同じ区域となる)
明治12年	埼玉県に15の郡が編成され、市域は「新座郡」に属し、浦和町に郡役所が置かれる
明治17年	市内の各村は、浜崎村連合と膝折村連合に統合される
明治22年	膝折村と内間木村が発足する
明治24年	新座郡は北足立郡に合併される
昭和7年	膝折村は町制施行により「朝霞町」となる
昭和19年	内間木村は、志木町・宗岡村(志木市)・水谷村(富士見市)と合併し、「志紀町」となる。また、重瀬地区は美笹村(戸田市)に編入される
昭和23年	志紀町は合併前の町村に分かれる
昭和30年	朝霞町と内間木村が合併する